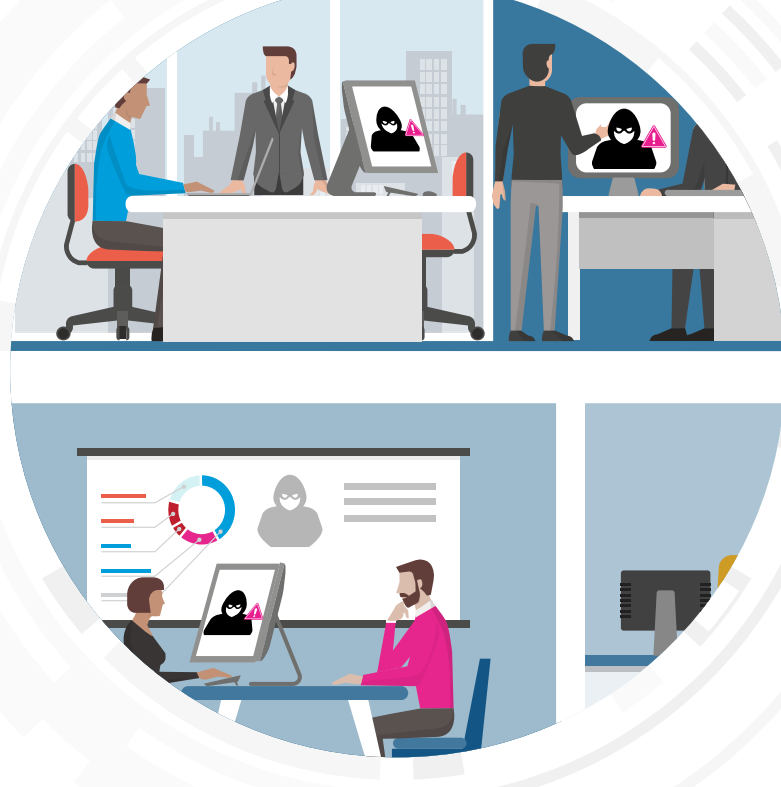


AMLの有効性を加速させる 確かな手法 エンティティ中心のAML

縦割り組織の弊害

エンティティの全体像を十分に理解していない金融機関は、未知のリスクにさらされることとなります。重複した記録から発生するノイズや実効性を欠く検知、一面的な調査などは、リスクを削減するための努力を妨げ、犯罪者が活動しやすい環境を作り出します。



状況に即したソリューション



イベント・ドリブンのAMLからエンティティ中心のAMLへと移行することにより、顧客リスクをより深く、正確に、状況に即して理解できるようになり、モニタリングや検知、調査の堅牢性および正確性が向上します。エンティティ中心のAMLにより、金融機関は常に正しい結果を得ることが可能になります。

エンティティ中心のAMLの構成要素

エンティティ中心のAMLは、いくつかの要素から構成されています。それぞれの構成要素は互いに補完しあう関係にあり、マネーロンダリング対策を一層強固なものにします。構成要素を組み合わせることにより、戦略的に高度化する金融犯罪プロセスに対応するための、費用対効果に優れた拡張性のあるアプローチが構成され、より効果的な成果を得ることができます。

エンティティ中心のAMLの複合効果がもたらす効果的な成果

数百ものソースから適切なタイミグでデータを収集し、エンティティプロフィールを拡充

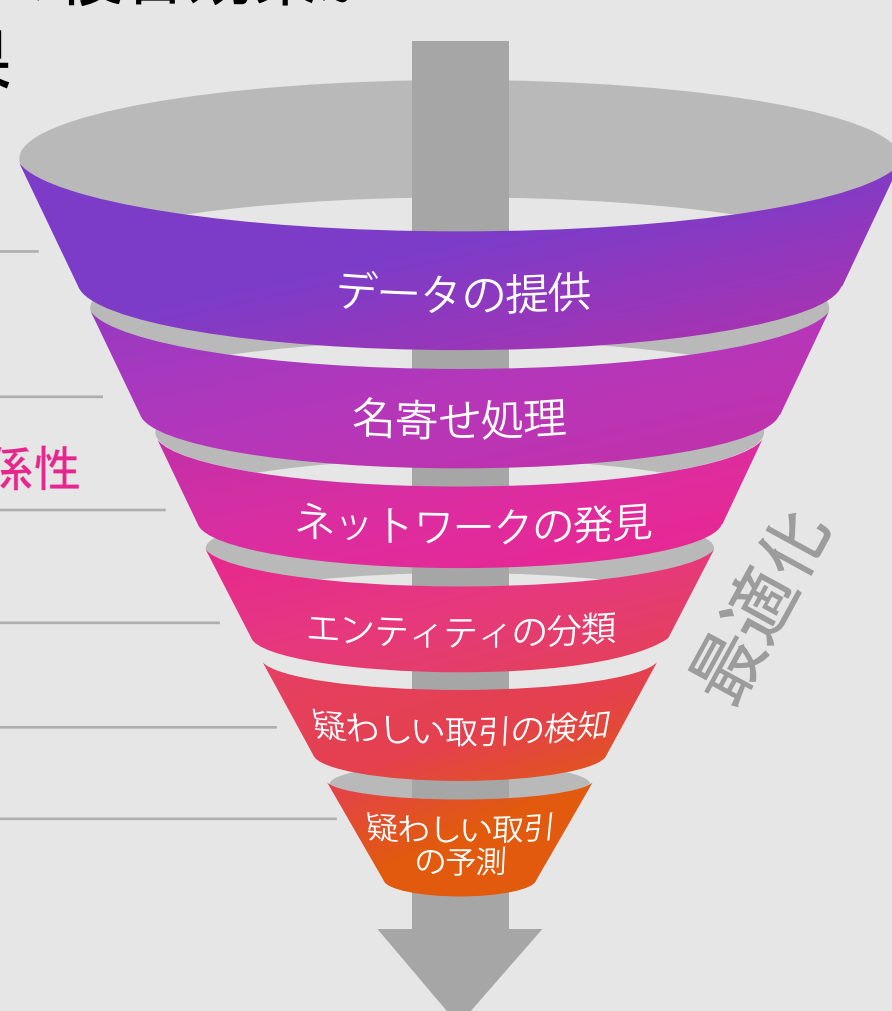
重複データの削除によりエンティティ記録を最大で20%削減、クリーンで統合された記録を実現

これまで認識されていなかった関係性を発見し、真のリスクを把握

アラート数を60%以上削減し、真のリスクにフォーカス

2時間以内にモデルを正確に最適化

SARにつながらるアラートを98%の精度で自動的に予測



より効果的な成果

エンティティ中心のAMLへの移行において重要なことは、どの構成要素から始めるかではなく、最終的にどこにたどり着くかです。

エンティティ中心のAMLへの移行

エンティティ中心のアプローチに移行し、リスクや疑わしい取引における変化をより確実に把握することは、それほど難しくありません。以下の3つの簡単なステップに従ってください。



エンティティ中心のAMLを使えば、リソースを集中させて常に効果的な成果を得ることができます。詳細はこちら。

デモを予約 >>

NICE Actimizeは、地域金融機関およびグローバル金融機関、政府規制当局向けに金融犯罪・リスク・規制遵守ソリューションを提供する世界最大規模のプロバイダーです。NICE Actimizeの専門家は、常にナンバーワンの座を確保し、各種機関や消費者、投資家の資産を保護するために、革新的な技術を採用し、金融犯罪を識別し、詐欺を防止し、規制遵守を提供します。同社は、支払い詐欺やサイバー犯罪、制裁監視、市場の乱用、顧客デューデリジェンス、インサイダー取引などの懸念事項に対処するためのクロスチャネルによる詐欺防止、アンチマネーロンダリング検出、取引監視のリアルタイムソリューションを提供します。

©Copyright 2021 Actimize Inc. 無断複写・転載を禁じます。